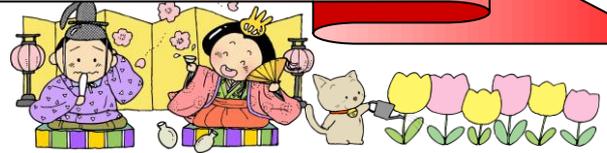


卒業おめでとう



明日23日は、平成28年度の卒業式です。今年の卒業生は、男子15名と女子12名の27名です。1人は家庭の都合で他校に進学しますが、残り26名は西小林中へ進学します。

今年の6年生は、1人1人は実に個性的で特徴のある子供ばかりでしたが、6年生の集団になると、とてもまとまりのある子供たちでした。校内では最上級生として、校外では西小林小の顔としての自分たちの役割をしっかりと理解して、何事にも力を合わせ、全力でがんばってくれました。「真摯（しんし）」という言葉がぴったりの取り組み方でした。6年生が落ち着いていたことで、3月の今まで学校全体も落ち着いた環境が保てています。

3月になって、急に背丈が伸びたように感じる6年生の姿に、もう、いつでも中学校の制服を着せられるなあと感じていました。きっと中学校に進学しても期待以上の成果をあげてくれることでしょう。

今年1年間、本当にありがとう。あなたたちには、感謝の言葉しかありません。卒業を区切りとして未来に大きく羽ばたいてください。未来に幸あれ！！

「お別れの式」(1,2,3年生と6年生)

3月15日に、卒業式に出席しない1・2・3年生と6年生の「お別れの式」がありました。

1・2・3年は、呼びかけで卒業生に対する感謝の気持ちを伝えました。1年生は、給食当番



【プレゼントを渡す代表】



を優しくお世話してもらったことへの感謝、2年生は登校班の班長さんとして安全に学校に連れてきてくれたことへの感謝、3年生は運動会やけやき祭りなどでのリーダーとしてみんなをまとめてくれたことへの感謝の気持ちをプレゼントと一緒に渡しました。本当に6年生は1年間よくがんばりました。

還暦記念の寄付金をいただきました。

3月14日に、昭和45年卒業生の橋口 勲様と久保四夫様が代表で学校に来られ、還暦記念の寄付金をいただきました。約50年前の小学生当時の話に花が咲きました。地域の教育に対する熱い思いは



今も昔も変わらず、その思いに支えられて学校があることを改めて感じさせられました。本当にありがとうございました。

「学校・家庭・地域のフォーラム」

3月12日に、文化会館で「学校・家庭・地域のフォーラム」があり、西小林小の家庭教育学級(けやき学級)が1年間の活動を発表しました。

年間9回の講座で、子育て講話、塗り絵教室、救急救命法、食育講座、研修視察、人権講座、料理



教室、整理収納講話等工夫された魅力ある内容ばかりでした。学級長の大牟田ひとみさん、副学級長の森本いずみさん、発表お疲れ様でした。



- 7日(金) 始業式・大掃除・集団下校
- 10日(月) クラブ決定、運動会係決定
- 11日(火) 入学式準備
- 12日(水) 入学式(15名入学予定)
- 13日(木) 高学年身体測定
- 14日(金) 中学年新体側・交通教室
- 17日(月) 1年生給食開始・聴力検査(1・2年)耳鼻科検診(2・4年)
- 18日(火) 全国学力調査(6年)低学年身体計測、委員会活動みやざき学力調査(4・5年)

- 19日(水) 対面式・運動会結団式
聴力検査(3・5年)
- 21日(金) 家庭訪問①・色覚検査(4年希望者)
第1回家読りレー開始日
健康調査票・問診表配付
- 23日(日) 学校参観日・PTA 総会
- 24日(月) 日曜日の振替休日
- 25日(火) 運動会全体練習 家庭訪問②
- 26日(水) 健康調査票等回収 家庭訪問③
- 27日(木) 運動会全体練習 家庭訪問④
- 28日(金) 3校合同ふれあい活動
家庭訪問⑤

んまつーポス 現代芸術的体育

2月27日に、平成28年度文化芸術による子供の育成事業（芸術家派遣事業）で、宮崎大学の舞踏教育学の高橋るみ子准教授と NPO 法人 MIYAZAKI C-DANCE CENTER から2人のイケメンダンサーが講師となり、5年生の体育の時間に、創作ダンスの授業をしてくださいました。

テーマは「オリンピックはすでに始まっている」です。子供たちは、スポーツのシーンを1つ選んで、そのスポーツの写真をよく見てポーズをまね、2人組でそのポーズの順番を考え、カラー椅子を使ってポーズを演出し、音楽に合わせて表現する、という手順でテーマの表現に取り組みました。

最初は恥ずかしがっていた子供たちですが、次第に硬さやぎこちなさもとれて、身体表現に没頭していききました。最後の発表では思い切った動きでとても楽しそうに表現をしていました。講師の先生が驚かれたのは、最後に感想を聞かれたときです。「誰か感想を言ってくれる人」と言われたら、全員が手を挙げたのです。「オリンピックに出場した気分になれて楽しかったです。」「いろいろなスポーツを実際にやってみたいと思いました。」などの感想を堂々と述べていました。身体表現は自分の心を解放しないとできません。貴重な体験ができたと思います。



思い思いのポーズをとる子供たち、オリンピックの選手になりきっていました。

幼保育園児と1年生の交流

3月6日に、西小林保育園とかおる幼稚園の年長さん併せて23人と先生方3人が西小林小に来て、1年生と交流をしました。

4校時には、国語の学習で作成した紙の力士を使って、とんとん相撲をし、その後「じゃんけん列車」や「1年間の行事の紹介」そして、5月の運動会で踊る「ひなたダンス」も披露していました。5月には見ている幼保育園児も新1年生として踊ることになるので、事前に見せられたのはよかったです。その後、給食も一緒に食べました。1年生はとても張り切って給食の準備をしていましたし、よくお世話もしていました。その姿からは、この1年間の成長を感じました。4月からはもう、2年生ですものね。幼保育園児は、時間内に食べきるかが心配でしたが、残さずに食べてくれました。とてもおいしかったそうです。



【とんとん相撲ではっけよい】



【仲良く向かい合っの給食】

秀峰高校で、「ラジオ体操」学習

3月8日に、5年生が秀峰高校に行き、新体操部員にラジオ体操を習いました。7日と8日は県立高校受験日でもあり、しかも、18日からは全国大会へ出発という忙しい中に、こちらの申し出を快く引き受けてくださり、本当にありがたかったです。

新体操部員のラジオ体操は、さすがに日本一だけあって指先まで神経が行き届き、7人の部員の動きがピシッとそろって、とても美しかったです。最高の見本となりました。その後、グループに分かれて指導してもらいました。そして5年生は、5月の運動会に向けて、今度は17日に、全校児童にラジオ体操の指導をしました。この日の成果を生かして素晴らしい体操を披露してくれました。運動会が楽しみです。



3校合同お別れ遠足

3月10日に、3校合同のお別れ遠足がありました。今年の行き先は生駒高原です。西小林小から4.6Km ありましたが、1年と6年、2年と5年と手をつなぎ、話をしながら楽しく歩いたり、芹川や巣之浦の広々とした田園風景や杉林の中を通り抜けたりと変化のある景色の中を歩くのが、思いの外楽しく、約1時間半をかけて全員無事に到着しました。

最初に中学校の生徒会が進行をして、「小6と中3のお別れ会」をしました。中1から小6へのお祝いのメッセージに始まり、最後の中3のあいさつそれぞれの感謝の気持ちと思いを伝え合いました。

次に、小中合同交流会を行いました。全部で6種目のウォークラリーを小1から中3までの縦割班を作って行いました。中学校の生徒会が事前の準備をしっかりとおり、説明もとても分かりやすかったので、13班が60分の予定時間内で全種目を終えました。それぞれの種目は簡単だけど、力をあわせないとできないものばかりで、みんな楽しみながら交流ができました。

また、この日は弁当の日にもなっていましたので、皆の弁当を見せてもらいました。力作ぞろいでおおいそうでした。



【力と息を合わせて！】



お母さんに教わって全部自分で作ったよ～～！

このように、3校合同で遠足に行く学校は少なく、貴重です。これからも同じ中学校区の交流の場として続けていきたいです。